Shark
ZENPRO
D10

自動お手入れドック付きロボット掃除機
（掃除機がけ&水拭き掃除）

RVD120X1JPWH

取扱説明書



Shark自動お手入れドック付きロボット掃除機を
お買い上げいただきありがとうございます。

■ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■この取扱説明書は大切に保管してください。

■ご使用の前に、製品の保証登録を行ってください。製品登録の方法については本書の裏面をご覧ください。

本取扱説明書の対象型式: RVD120X1JPWH

仕　様

ロボット掃除機本体

定格入力 ····· **8-17.8V ⎓ 0.2-3.5A**
定格電圧(動作時) ····· **14.4V ⎓ (リチウムイオンバッテリー、5900mAh)**
定格消費電力 ····· **65W**
充電時間 ····· **約3時間**※1
質量 ····· **約5.0kg**
寸法 ····· **W364 × D352 × H95mm**

自動お手入れドック(充電機能付き)

電源 ····· **100-127V～、50-60Hz**
定格出力 ····· **8-17.8V ⎓ 0.2-3.5A**
定格消費電力 ····· **充電65W、温水洗浄950-1450W、集塵360-450W、乾燥100W**※2
質量 ····· **約10.2kg**
寸法 ····· **W430 × D402 × H461mm**

※1 室温環境にて　　※2 最大出力で乾燥した場合

接続

機能	ロボット掃除機	自動お手入れドック
ワイヤレス接続	2.4GHz / 5GHz Wi-Fi	—
Wi-Fiプロトコル	IEEE 802.11 b/g/n/a/ac/ax	—
Wi-Fi周波数帯	2400～2483.5MHz/EIRP(20dBm以下) 5150～5350MHz/EIRP(20dBm以下) 5470～5725MHz/EIRP(20dBm以下) 5725～5850MHz/EIRP(13.98dBm以下)	—
Bluetoothプロトコル	BLE 5.0	BLE 5.0
Bluetooth周波数帯域	2402～2480MHz	2402～2480MHz
最大送信電力 (Bluetooth)	10dBm以下	10dBm以下

バッテリー(ロボット掃除機)

項目	仕様
バッテリーパック数	1
バッテリータイプ	充電式リチウムイオンバッテリー
公称電圧	14.4V ⎓
セルの数	8
定格容量	5900mAh(84.96Wh)

目次

はじめに
安全上のご注意 …… 4
同梱物 …… 9
各部の名称 …… 10

準備
自動お手入れドック(ドック)の設置と準備 …… 12
ロボット掃除機の設置と充電 …… 13

使い方
操作ボタンと表示 …… 14
部屋の確認と準備 …… 16
アプリを使わずに操作する
・マッピング(地図を作成する) …… 17
・掃除 …… 18
・自動お手入れ …… 19
アプリから操作する
・アプリの使用準備 …… 20
・マッピング(地図を作成する) …… 21
・マップの編集(地図を編集する) …… 21
・掃除 …… 22
・自動お手入れ …… 23
その他の機能 …… 24

お手入れ
ロボット掃除機のお手入れと部品の交換 …… 25
自動お手入れドックのお手入れと部品の交換 …… 25
ダストボックスとダストボックスフィルターのお手入れ …… 26
絡まないメインブラシ(メインブラシ)とメインブラシカバーのお手入れ …… 26
絡まないサイドブラシ(サイドブラシ)のお手入れ …… 27
センサーと充電端子のお手入れ …… 27
モップモジュールの付け外しとモップパッドのお手入れ …… 28
モップ洗浄ブレードのお手入れ …… 29
キャスターのお手入れ …… 29
使い捨てダストバッグの取り付けと交換 …… 30
洗浄ベースとクリーニングフィルターのお手入れと交換 …… 31
給水用タンクと給水用タンクスポンジフィルターのお手入れ …… 32
廃水用タンクのお手入れ …… 32
交換部品とアクセサリー …… 33

その他
トラブルシューティングとよくある質問 …… 34
保証と登録
・保証書 …… 37
・購入証明書等貼付欄 …… 38
・製品登録 …… 40

安全上のご注意

本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。お使いになる方や他者への危害と財産の損害を防ぐため、お守りいただきたいことを説明しています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⊘	してはいけない内容（禁止事項）
❗	実行しなければならない内容（強制事項）

⚠ 警告

火災・感電・けが・やけど・故障のおそれ

⊘	**以下の場所では使用しない** ・ 湿った場所や水気のある床面 ・ 屋外 ・ 水に濡れたり使ったりする恐れのある場所 ・ ガソリンスタンドなど爆発の恐れがある場所や静電気の発生しやすい場所 ・ ろうそくや線香、暖炉など、火のそば
	髪の毛、ゆったりとした衣類、指など身体の一部を開口部や可動部に近づけない
⊘	**仕様範囲外の温度で使用/保管/充電しない** ・ 動作温度: 0～35℃ ・ 保管温度: -20～70℃ ・ 4～40℃の温度環境で充電してください ・ 130℃を超える高温の場所に近づけないでください
	内蔵リチウムイオンバッテリーの端子をショートさせない
	ロボット掃除機およびドックの充電端子をショートさせない
❗	**内蔵リチウムイオンバッテリーは清潔で乾燥した状態に保つ**

火災・感電・けが・故障・家財損傷のおそれ

⊘	**Shark純正の専用洗剤以外の洗剤を使用しない**
❗	**作動範囲内に段差や階段など落下のおそれがある場合、本製品が落下せずに段差を検知できることを確認するか、進入禁止エリアを設定する**

火災・感電・けが・故障のおそれ

	本製品の改造や修理をしない ・ 改造や修理をした場合は、保証の対象外となります ・ 修理が必要な場合は、シャークニンジャカスタマーサポートに連絡してください
⊘	**以下の場合は使用しない** ・ 電源コードや電源プラグが損傷している ・ 通常どおりに動作しない ・ 落としたり、衝撃を与えた ・ 損傷や劣化がみられる ・ 屋外に放置した ・ 浸水した ・ 改造や修理を行った
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

⚠警告

火災・感電・けが・故障のおそれ

電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない。束ねて使用しない
- 電源コードを持って本製品を引っ張ったり移動させないでください。また電源コードを持ち手として使用しないでください
- 電源コードをコンセントから引き抜く際には、電源コードを持たずに、電源プラグを持って引き抜いてください
- 電源コードの上に本製品を置いたり、電源コードを扉に挟んだり、無理に曲げたり、踏んだり、加熱された表面の近くに放置したりしないでください

延長コードを使用しない

身体能力、感覚能力、思考能力が低下している場合、単独での使用は避ける。経験や知識が十分でない場合（子供も含む）、単独での使用は避ける
- 安全に責任を負える人の監督、指導のもとで使用してください

子供やペットが単独でいる部屋では使用しない

子供に本製品で遊ばせない
- 本製品は玩具として使用することはできません

本製品の上に座ったり、立ったり、踏み台として利用したり、物を置いたりしない

本製品を直射日光にさらさない

棚や階段、冷蔵庫の上など、高い場所や狭い場所では使用しない

バルコニーなど落下の危険がある高所には進入させない
- 部屋にバルコニーがある場合、ロボット掃除機がバルコニーに進入しないよう、物理的な障害物を設置してください

火災・感電・けが・故障のおそれ

本製品を濡らさない
- 本製品は防水仕様ではありません
- 液体を吹きかけたり注いだりしないでください
- 液体をこぼした場合は速やかに拭き取ってください

濡れた手で本製品および電源プラグを触らない

開口部がふさがった状態で使用しない
- ほこり、糸くず、髪の毛、その他空気の流れを妨げるものが付着しないようにしてください

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

ロボット掃除機の充電には指定のドック（充電器）以外を使用しない
- 本製品のロボット掃除機は、ドック XDKRVD121X1JPのみに対応しています

本製品および内蔵リチウムイオンバッテリーを加熱、分解、破壊、焼却しない

内蔵リチウムイオンバッテリーが破損している場合、使用しない・充電しない

内蔵リチウムイオンバッテリーから液漏れした場合は液体を皮膚や目に触れさせない
- 万一触れた場合には多量の水で触れた部分を洗い、医師の診察を受けてください

内蔵リチウムイオンバッテリーから液漏れした場合は使用しない・充電しない
- 使用を中止し、電源を切り、シャークニンジャカスタマーサポートに連絡してください

⚠警告

火災・感電・けが・故障のおそれ



- **使用しない時やお手入れを行うときは、電源プラグをコンセントから抜く**
- **交流100V(50-60Hz)で、定格15A以上のアース端子付きコンセントを単独で使用し、アース線を必ず接続する**
- **電源コードや電源プラグが損傷しているときは自分で修理・交換せず、シャークニンジャカスタマーサポートに連絡する**
- **電源プラグは確実に根元まで差し込む**
- **電源プラグのほこりなどは定期的に取る**
- **定期的にロボット掃除機の外観を点検し、内蔵リチウムイオンバッテリーの破損や液漏れの兆候がないか確認する**

火災・感電・けが・やけど・故障のおそれ



- **以下の物を吸い込まない**
  - 引火性または可燃性の物質(軽油、ガソリン、灯油など)
  - 固い物や鋭利なもの(ガラス、釘、ねじ、コインなど)
  - 煙や火の出ているもの(熱い炭、たばこの吸い殻、マッチなど)
  - 大量の粉塵(乾式壁の粉塵など)
  - 有毒性物質(塩素系漂白剤、アンモニア、排水管洗浄液など)
  - 水
- **本製品を火気に近づけない**
- **コンロなど熱いものの上や近くに置かない**
- **破損している場合を含め、本製品を焼却しない**

火災・感電・けが・やけど・故障のおそれ



- **フィルターに香料や芳香剤を塗布しない**
  - 引火性があり、発火の原因になる可能性があります

火災・感電・けが・故障・家財損傷のおそれ



- **ロボット掃除機が巻き込みそうな物は片付けておく**
  - ロボット掃除機が垂れているコードなどを巻き込んだ結果、テーブルや棚の上にあるものが落下するおそれがあります
  - 電源コード、カーテンの紐、ブラインド、衣類や紙類は片付けておいてください
- **机や棚の上にある、倒れたり落ちたりすると危ない物は片付けておく**
  - 刃物、はさみ、ドライバーなどの鋭利なもの
  - ろうそくや線香など火のついたもの
  - 壊れやすいもの

感電・けが・やけど・故障のおそれ



- **動作中は電源プラグを抜かない**
  - 水拭きモップの乾燥中に電源プラグを抜いたりドックの電源を切ったりしない

感電・けが・故障のおそれ



- **ロボット掃除機およびドックの充電端子に触らない**
- **取扱説明書に記載された以外のお手入れは行わない**



- **電源プラグをコンセントに差す前に、アース線を先に接続する**

⚠警告

けが・体調不良・誤飲のおそれ

	**内蔵リチウムイオンバッテリーを子供の手の届くところに保管しない** ・ 万一飲み込んだ場合には直ちに医師の診察を受けてください
	**Shark純正の専用洗剤は子供やペットから届かない場所に保管する**

けが・体調不良のおそれ

	**Shark純正の専用洗剤を目に入れない** ・ 目に入った場合は、水で十分に洗い流してください

けが・体調不良のおそれ

	**Shark純正の専用洗剤のラベルの指示をよく読んで使用および保管する**

⚠注意

けが・故障・家財損傷のおそれ

	**誤動作を防ぐため、本製品を移動させる場合には必ず電源を切り、ボタンに指が触れていないことを確認する**

けが・故障のおそれ

	**本製品は自走するため、ロボット掃除機が動作している周辺を歩く際には、誤って踏んだり転んだりしないように気を付ける**

けがのおそれ

	**水拭き掃除後の床で転倒しないよう気を付ける** ・ 床が滑りやすくなっている場合があります

故障・家財損傷のおそれ

	**センサーをふさがない**
	**給水用タンクには常温の水のみを入れる** ・ Shark純正の専用洗剤以外の洗剤や消毒剤などの液体を入れない ・ 熱いお湯を入れない

故障・家財損傷のおそれ

	**ダストボックスや廃水用タンクが満杯になった際には速やかに空にする** ・ 廃水用タンクから水があふれると、本製品を破損させる可能性があります

故障のおそれ

	**ダストボックスやフィルターが正しく装着されていない状態で使用しない**
	泡立ちやすい液体を水拭きしない ・ 洗濯用洗剤、洗浄剤、尿など
	ロボット掃除機が動作している最中に、ロボット掃除機およびドックを移動させない ・ ロボット掃除機がドックの位置を正しく認識できなくなる原因になることがあります
	充電中に移動させない
	Shark純正の付属品以外は使用しない
	濡れた布や液体で拭かない
	**ドックの前方に0.5m、左右に0.5mの空きスペースを確保する**

⚠注意

体調不良・誤飲のおそれ

移動させる場合には、天面を上に向ける
- 本製品を逆さまにすると故障の原因になることがあります

サイドブラシに絡んだゴミや異物がある場合、お手入れする

故障のおそれ

長期間使用しない場合はロボット掃除機を完全に充電してからドックの電源プラグを抜く
- 内蔵リチウムイオンバッテリーの過放電を防ぐために3か月に1回は必ず充電してください

体調不良・誤飲のおそれ

Shark純正の専用洗剤の使用後は手を洗ってください

家財損傷のおそれ

硬い床の上で使用する前に、狭い範囲で試し、使用できることを確認する
- 使用に適していない素材の床の場合、床を傷つけてしまう可能性があります

カーペットやラグの上で使用する前に、ロボット掃除機のブラシが使用できることを確認する
- 使用に適していないカーペットやラグの場合、カーペットやラグを傷つけてしまう可能性があります
- 毛足の長いカーペットや、濃い色のカーペットでは、十分な掃除効果を発揮できない場合があります

リチウムイオンバッテリー内蔵製品の廃棄について

本製品には取り外し不可のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。お住まいの自治体にお問い合わせの上、適切に廃棄・リサイクルしてください。バッテリーを内蔵した機器を家庭ごみとして廃棄したり、焼却したりしないでください。

レーザー製品について

本製品のレーザーセンサーは以下の規格に適合しています。
IEC 60825-1: 2014 クラス1レーザー製品
直視しても危険のない弱い赤外レーザー光を放射しています。

データ保護について

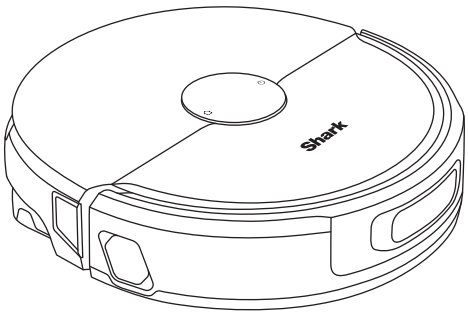
- 本製品には画像センサーが搭載されており、マッピングと掃除タスクの間、本製品の画像センサーが起動しています。本製品の使用中は、ご家族や訪問者の個人情報の保護にご注意ください。
- 本製品は家庭内の使用のみに限ります。商業目的や屋外では使用しないでください。本製品を使用して、他人の個人情報を収集または処理しないでください。ご家族やご自宅の訪問者に対して、収集される可能性のある個人情報について必ず説明し、同意を得たうえで本製品を使用してください。お客様はそのような状況から生じる全ての影響を負担することを理解し、同意するものとします。
- 個人情報のセキュリティを保護するため、製品を売却、譲渡、廃棄、またはその他の方法で処分する前に、Shark Robotsアプリのプライバシー設定から製品の認証を削除してクラウド上に保存されているデータを消去した上で、ロボット掃除機本体を初期化してロボット掃除機本体に保存されているデータを削除してください。

電波法について

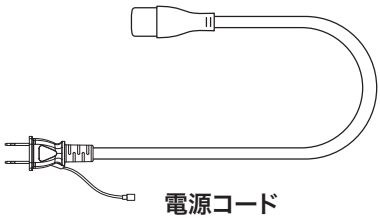
電波法により5.15-5.35 GHz帯は屋内使用に限ります。

同梱物

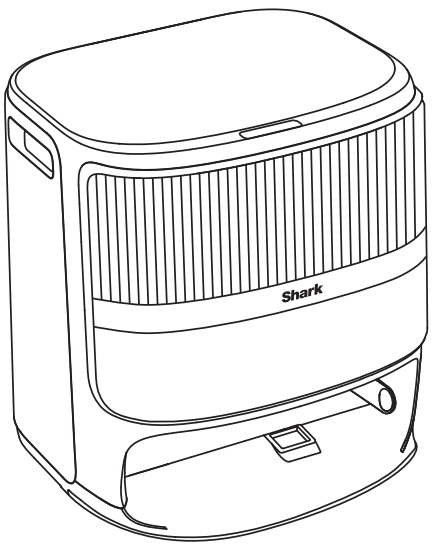
※イラストは実際の製品と多少異なる場合があります。



ロボット掃除機



電源コード

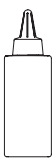


自動お手入れドック

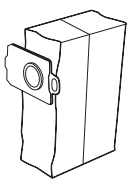
以下の付属品は、出荷時は自動お手入れドック内部にある紫色の給水用タンク（P.11）に収納されています。本製品のご使用前に取り出してください。



絡まないサイドブラシ



Shark純正専用洗剤
(正味量：200ml)

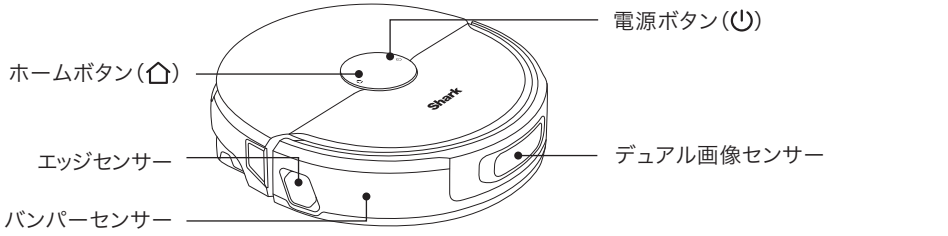


使い捨てダストバッグ（2個）

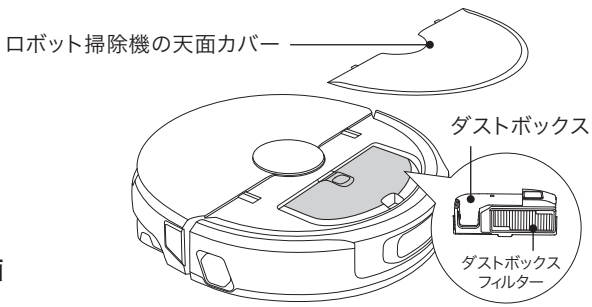
※1個は、出荷時あらかじめ自動お手入れドックに装着されています。

ロボット掃除機

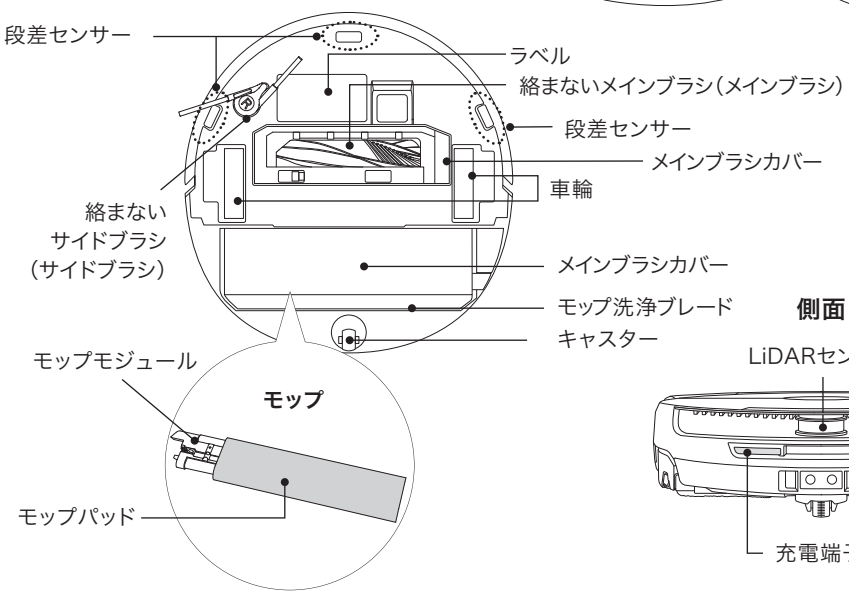
天面カバーを閉じた状態



天面カバーを外した状態



裏面

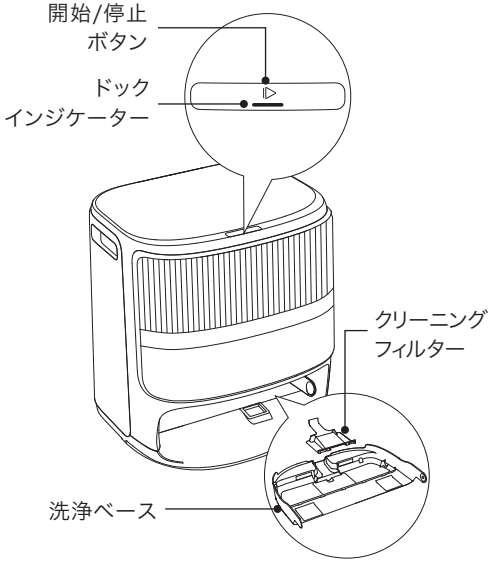


側面

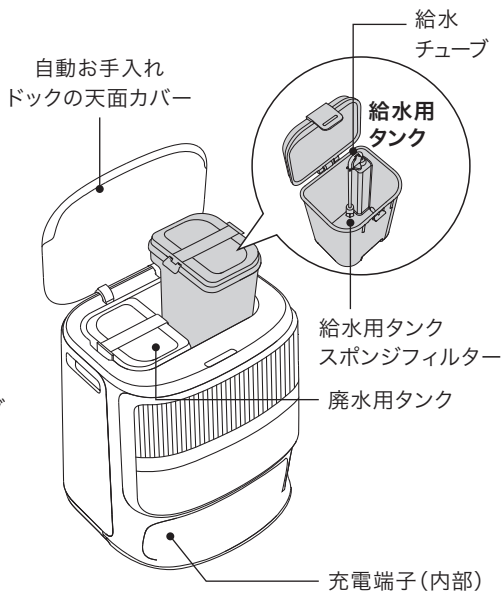
注:製品登録の際に必要なモデル番号とシリアル番号は、ロボット掃除機の裏面にあるラベルで確認できます。

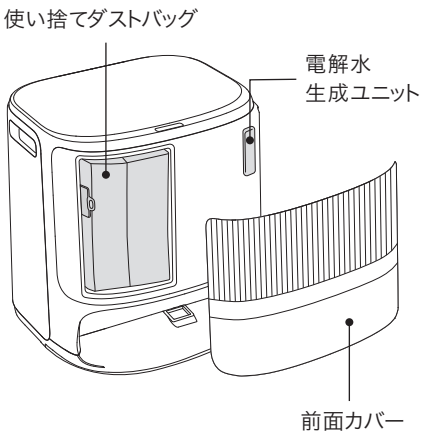
自動お手入れドック(ドック)

天面カバーを閉じた状態

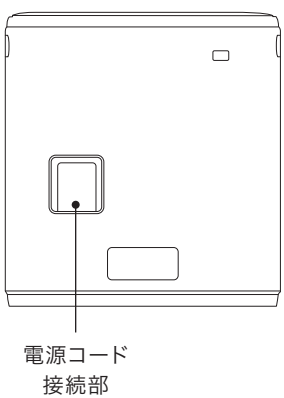


天面カバーを開いた状態



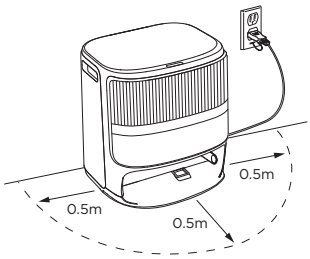


裏面



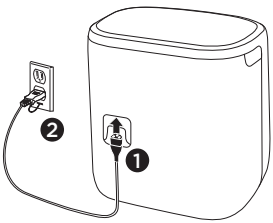
自動お手入れドック(ドック)の設置と準備

1



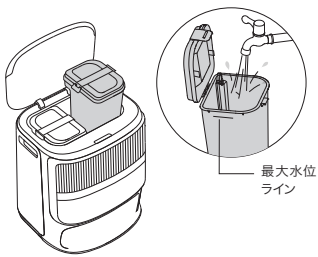
1. 平らで硬い床に自動お手入れドックを設置します。自動お手入れドックの左右および前方に0.5mの空間を確保してください。

2



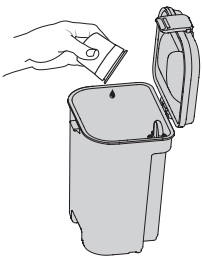
2. 電源コードの接続プラグを自動お手入れドックの背面に接続します。電源プラグのアース線をコンセントのアース端子に接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

3



3. 自動お手入れドックの天面カバーを開け、紫色の給水用タンクを取り出します。給水用タンクのフタを開け、最大水位ラインまで水を入れます。

4

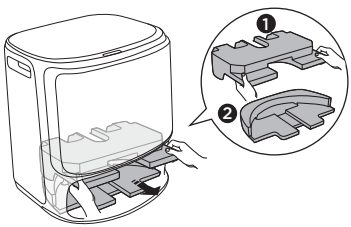


4. (必要な場合のみ) Shark純正の専用洗剤を投入します。ラベルに記載の使用量の目安に合わせて洗剤を入れ、フタをしっかり閉めてから給水用タンクをゆっくり振って混ぜてください。外側の水分を拭き取ってから、給水用タンクを元どおりに取り付けます。

注:Shark専用洗剤についてはP.33をご覧ください。

注:詳しい使い方はShark専用洗剤のラベルにも記載しています。

5



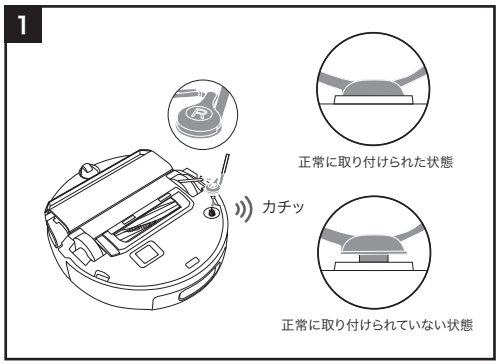
5. 自動お手入れドック内部にある紙トレイを取り外してください。紙トレイは梱包材ですので、取り外した後は使用しません。

注:Shark純正の専用洗剤以外は使用しないでください。専用洗剤以外を使用すると、本製品が損傷するおそれがあります。

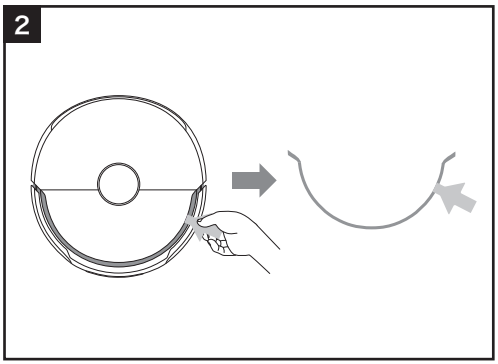
注:自動お手入れドックは出荷前に通水テストを実施しており、給水系統に水分が残留している場合がありますが、異常ではありません。

ロボット掃除機の設置と充電

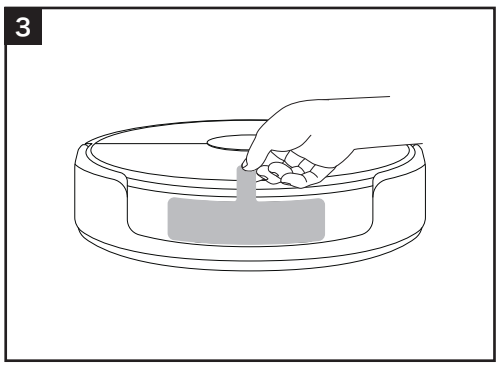
はじめてのご使用前にロボット掃除機を充電してください。初回の充電には約3時間かかります。



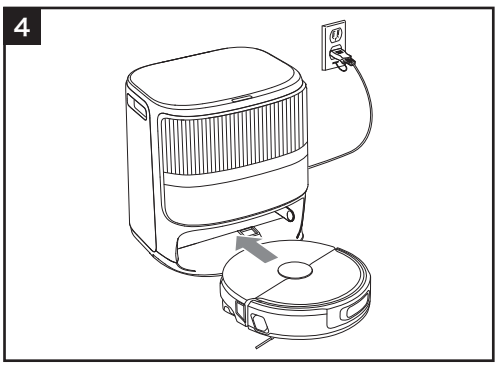
1. サイドブラシを取り付けます。絡まないサイドブラシ（サイドブラシ）をロボット掃除機裏面の溝に合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。取り付け後、サイドブラシが浮いていないことを確認してください。



2. ロボット掃除機の天面カバーを持ち上げ、ロボット掃除機の内部の保護用スポンジを取り外します。保護用スポンジはデュアル画像センサーの保護シールと一体になっているため、同時に剥がしてください。取り外したら、元どおりに天面カバーを閉じます。



3. デュアル画像センサーの保護シールを必ず剥がしてください。保護シールでセンサーが覆われている状態ではロボット掃除機が正しく走行や掃除を行えません。

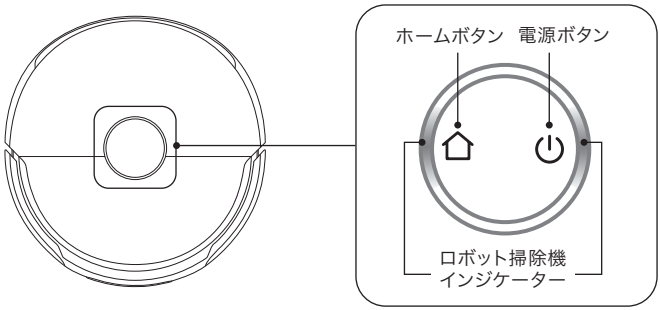


4. ロボット掃除機天面の「こちら側をドックへ」の向きに合わせて、ロボット掃除機を自動お手入れドックに押し入れます。電源が入るとピッと音が鳴り、音声案内が流れて充電がはじまります。音声案内が流れない場合は、ロボット掃除機を自動お手入れドックに置いて充電してください。充電時間は約3時間です。

注：充電状態や充電残量の確認は、アプリからのみ行うことができます。(P.20)

操作ボタンと表示

ロボット掃除機



ロボット掃除機の操作ボタン

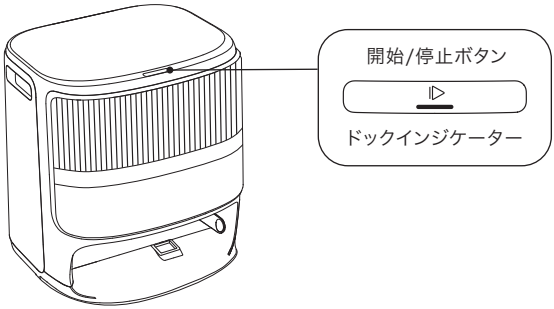
ボタン	操作	機能
電源ボタン ⏻	短押し	タスクの開始、一時停止、再開
	長押し（2秒間）	電源のオン/オフ、現在のタスクの終了
	長押し（10秒間）	ロボット掃除機の強制終了
	3回押し	チャイルドロックのオン/オフ
ホームボタン ⌂	短押し	自動お手入れドックに戻る
	長押し（5秒間）	ペアリング実行
	長押し（15秒間）	ロボット掃除機を初期化し、すべてのユーザーデータを消去

ロボット掃除機のインジケーター表示

表示色	状態	意味
青色	素早く回転	タスク実行中
	ゆっくり明滅	タスク一時停止中
赤色	点滅	エラーを検出
	ゆっくり点滅	接続解除
オレンジ色	ゆっくり点滅	ペアリング中またはアップデート中
色が順次変化		起動中

操作ボタンと表示

自動お手入れドック



自動お手入れドックの操作ボタン

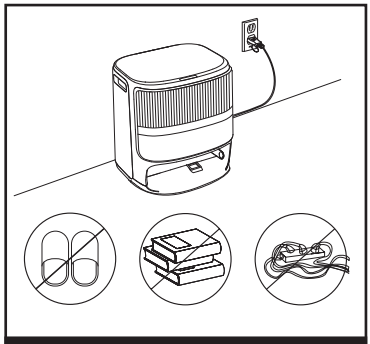
ボタン	操作	機能
開始/停止ボタン	短押し	タスクの開始、一時停止、再開
	2回押し	モップ洗浄の開始と終了
	長押し（2秒間）	現在のタスクを終了
	長押し（5秒間）	ペアリングモードの開始と終了

自動お手入れドックのインジケーター表示

表示	意味
消灯	待機中または乾燥中
点灯	掃除中、スタンバイモード
ゆっくり点滅	掃除一時停止中、ペアリング中、アップデート中
点滅	エラーを検出/接続解除

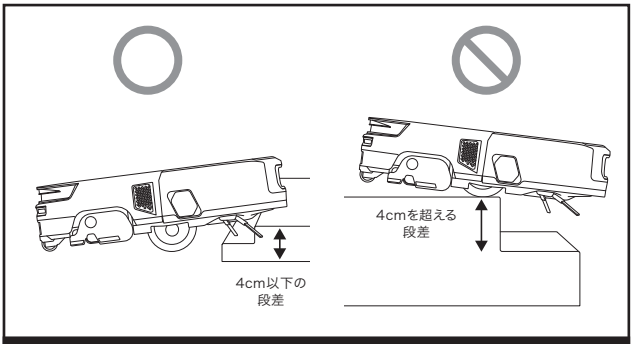
部屋の確認と準備

ロボット掃除機を動作させる前に、自動お手入れドックの設置とロボット掃除機の充電を完了させてください。
(P.12-P.13)



床の上を片付ける

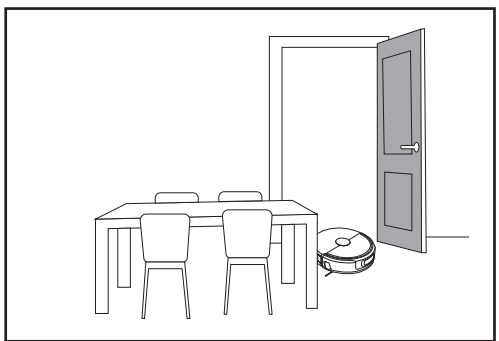
ロボット掃除機を動作させる前に、床の上にあるケーブル、スリッパ、紙や小さなマットなど、散らかったものを片付けてください。



段差に注意する

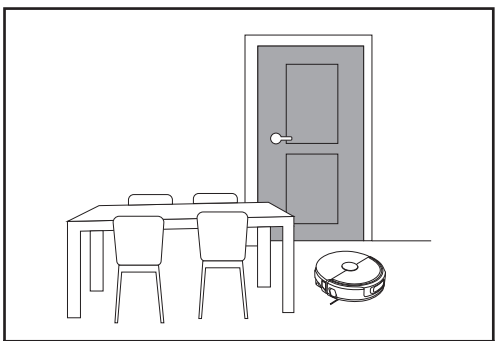
ロボット掃除機は4cmを超える段差を乗り越えることができません。4cmを超える段差がある場合、物などを置いて、ロボット掃除機が進入しないようにしてください。アプリ(P.20)を使用することで、進入禁止エリアを設定することもできます。

ロボット掃除機が乗り越えられる段差
・1段の段差で、段差が3cm以下のもの、または
・2段の段差で、1段目が3cm以下、2段目が1cm以下のもの



掃除する部屋のドアを開ける

ロボット掃除機に掃除させたい部屋のドアを開けておきます。



掃除しない部屋のドアを閉める

ロボット掃除機に掃除させない部屋のドアは閉めておきます。

注:ロボット掃除機の動作中は、出入口や狭い場所に立たないでください。ロボット掃除機が通過できず、十分な掃除ができない場合があります。

アプリを使わずに操作する

本製品はアプリやWi-Fiを使わずに利用することが可能です。

・ 自動お手入れドックまたはロボット掃除機の操作ボタンを押すだけで簡単に掃除を開始できます。

・ はじめて掃除する際は、ロボット掃除機はマッピング（地図の作成）を行った後に掃除を開始します。

・ 掃除が完了すると自動お手入れを開始します。



注: 本製品の全ての機能を利用するには、アプリを使用する必要があります。

マッピング（地図を作成する）

ロボット掃除機は初回の掃除を行う前に家を探索し、マップ(地図)を作成します。この操作をマッピングと呼びます。
マッピングを行い間取りを記憶することで、効率的に掃除をします。
アプリを使わずに利用する場合、マッピングは初回の掃除を行う際に自動的に実行されます。掃除の種類とボタンの操作方法については「掃除(P.18)」を参照してください。

重要

一度マッピングが完了したら、自動お手入れドックを移動させないでください。ロボット掃除機は、自動お手入れドックの位置を基準点として動作します。自動お手入れドックを移動したり、大きな家具を移動した場合は、アプリからマップを再作成するか、ロボット掃除機を初期化(P.14)してもう一度マップを作成してください。

注：マッピングを行う前に、部屋の確認と準備(P.16)を行ってください。
注：家の広さに応じて、マッピングには30分程度かかる場合があります。

掃除

▮掃除の種類

本製品には4種類の掃除モードがあります。ボタン操作で簡単に掃除が開始できます。

掃除モードと掃除内容			ロボット掃除機	自動お手入れドック
1	**掃除機がけと同時に水拭き**	掃除機がけと水拭き掃除を同時に行います。	–	○ 初期設定
2	**掃除機がけの後で水拭き**	掃除機がけが終わってから、水拭き掃除を行います。	–	○
3	**掃除機がけのみ**	掃除機がけのみを行い、水拭き掃除は行いません。	○	○
4	**水拭きのみ**	水拭き掃除のみを行い、掃除機がけは行いません。	–	○

※自動お手入れドックのボタン操作の初期設定を変更するには、アプリからの設定が必要です。
※ロボット掃除機のボタン操作で行えるのは掃除機がけのみです。

▮掃除の開始

次のいずれかの方法で開始できます。

お好みの掃除方法に合わせて、掃除を開始します。

・掃除機がけのみ …… ロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を短押しする

・掃除機がけと同時に水拭き …… 自動お手入れドックの開始/停止ボタン(⏯)を押す

注：はじめて掃除する場合は、ロボット掃除機はマッピング(地図の作成)を行った後に掃除を開始します。(P.17)
注：水拭き掃除を選んでいる場合など、ロボット掃除機を進入させたくない部屋のドアは閉めておいてください。

▮掃除の一時停止・再開

掃除中に自動お手入れドックの開始/停止ボタン(⏯)またはロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を短押しすることで、掃除を一時停止することができます。もう一度押すと再開します。

▮掃除の終了

掃除が終了すると、ロボット掃除機が自動的に自動お手入れドックに戻ります。次のいずれかの方法で、手動で掃除を終了することもできます。

・自動お手入れドックの開始/停止ボタン(⏯)を2秒間長押しする

・ロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を2秒間長押しする

・ロボット掃除機のホームボタン(⌂)を短押しする

・掃除の終了後は、本製品が自動的に自動お手入れを開始します。(P.19)

▮掃除のオプション設定

以下の項目をアプリから調整できます。初期設定では、各項目を自動的に最適に調整する「Shark Zen AIモード」で動作します。

・掃除回数

・吸引力

・モップの湿り具合

・折り返し時の走行間隔

注：自動お手入れドックの開始/停止ボタン(⏯)を押した際の掃除モードの変更や、掃除回数・吸引力・モップの湿り具合などのオプション設定の調整は、アプリからのみ行うことができます。

自動お手入れ

掃除が終了すると、本製品が自動的に、自動お手入れを開始します。自動お手入れ機能には以下の4つの機能があります。

▮自動ゴミ収集（集塵）

ロボット掃除機のダストボックス内のゴミが、自動お手入れドック内の使い捨てダストバッグに自動的に排出されます。初期設定では、本製品が自動的に最適な集塵タイミングを判断して実行します。

注：集塵タイミングの変更や、集塵モードの変更、および手動での集塵操作は、アプリからのみ行うことができます。

▮自動ダストボックス乾燥

掃除の後に、ロボット掃除機のダストボックスに自動的に温風を送り、乾燥させます。湿り気の残りや嫌な臭いの発生を抑制します。

▮自動モップ洗浄

水拭き掃除を実行した後には、ロボット掃除機が自動お手入れドックに戻り、モップを洗浄します。
手動でモップを洗浄するには、自動お手入れドックの開始/停止ボタン（I▷）を2回素早く押してください。
モップ洗浄には最高80℃の温水を使用します。初期設定では、モップの汚れ度合いに応じて洗浄水温を最適に制御する「スマートコントロール温水機能」がオンになっています。

注：掃除が完了していなくても、モップが汚れた場合に、ロボット掃除機が自動お手入れドックに戻りモップを洗浄する場合があります。
注：モップの洗浄頻度の変更や、「スマートコントロール温水機能」のオン/オフは、アプリからのみ行うことができます。
注：モップの洗浄中にロボット掃除機を自動お手入れドックから取り出さないでください。
注：モップの洗浄時には、給水用タンクの水から電解水が生成されます。この時、自動お手入れドックの「電解水生成ユニット」の色が変化することがありますが、異常ではありません。生成された電解水はモップ洗浄に使用され、モップパッドや本製品を清潔な状態に保ちます。

▮自動モップ乾燥

自動モップ洗浄が終了すると、自動モップ乾燥を実行します。
自動お手入れドック内でモップに最高45℃の温風を当て、モップを乾燥させます。

注：モップの乾燥モードの変更や、手動で乾燥を実行する操作は、アプリからのみ行うことができます。

アプリから操作する

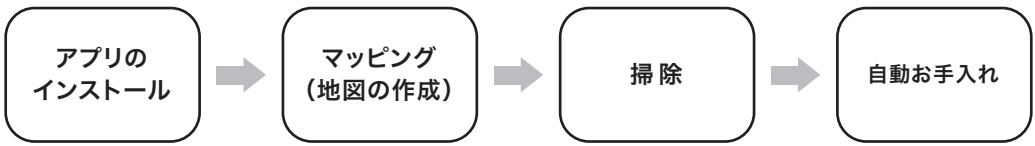
アプリ(Shark Robots App)を使用することで、本製品の高度な操作や状態の確認を行うことができます。

・はじめて掃除をする前に、ロボット掃除機にマッピング(地図の作成)をさせる必要があります。

・マッピング完了後は、アプリの操作で掃除を開始できます。事前にスケジュールを設定して、自動的に掃除を開始させることもできます。

・掃除が完了すると自動お手入れを開始します。

・アプリの使用開始後でも、アプリを使わずに自動お手入れドックやロボット掃除機のボタンから操作を行うことができます。また、アプリを使用しはじめる前に、自動お手入れドックやロボット掃除機のボタン操作で掃除をした結果を、後からアプリで確認することもできます。



アプリの使用準備

▮必要な機器と環境

アプリを使用するには、以下の環境が必要です。

・スマートフォン対応OS：iOS(バージョン6以降)およびAndroid(バージョン6以降)

・インターネット環境

・無線LAN(Wi-Fi)ルーター

※Shark Robots Appのユーザーアカウント登録 (無料)　※ アプリ内から登録可能です。

▮アプリ(Shark Robots App)のダウンロードとインストール

App StoreまたはGoogle Playから、
専用アプリShark Robots Appを
ダウンロードします。

画面の指示に従い、
ロボット掃除機をWi-Fiに
接続してください。

注:アプリのダウンロードやインターネットの通信量はお客様のご負担となります。

注:アプリは予告なく変更されることがあります。また、説明に使用しているアプリのアイコンや画面などは、アプリの更新により変わることがあります。

アプリから操作する

マッピング（地図を作成する）

ロボット掃除機は初回の掃除を行う前に家を探索し、マップ(地図)を作成します。この操作をマッピングと呼びます。
マッピングを行い間取りを記憶することで、効率的に掃除をします。
初回の掃除の際には、アプリにマッピング開始画面が表示されます。アイコンを押して、マッピングを開始してください。
マップは最大4枚保存できます。

重要

一度マッピングが完了したら、自動お手入れドックを移動させないでください。ロボット掃除機は自動お手入れドックの位置を基準点として動作します。
自動お手入れドックを移動したり、大きな家具を移動した場合は、アプリからマップを再作成してください。
マップの再作成は、メニューから対象のマップを選択して実行できます。

注：家の広さに応じて、マッピングには30分程度かかる場合があります。
注：アプリは予告なく変更されることがあります。また、説明に使用しているアプリのアイコンや画面などは、アプリの更新により変わることがあります。

マップの編集（地図を編集する）

マッピングが完了したら、アプリからマップの編集ができます。マップの編集では、以下のような操作が可能です。

・部屋ごとに名前をつける
・進入禁止エリアを指定する
・カーペットやマットなどのあるエリアを指定し、水拭き禁止など、掃除方法を指定する

掃除

▮掃除の種類

本製品には4種類の掃除モードがあります。アプリから簡単に掃除が開始できます。

掃除モードと掃除内容		
1	**掃除機がけと同時に水拭き**	掃除機がけと水拭き掃除を同時に行います。
2	**掃除機がけの後で水拭き**	掃除機がけが終わってから、水拭き掃除を行います。
3	**掃除機がけのみ**	掃除機がけのみを行い、水拭き掃除は行いません。
4	**水拭きのみ**	水拭き掃除のみを行い、掃除機がけは行いません。

▮掃除のオプション設定

以下の項目を調整できます。

初期設定では、各項目を自動的に最適に調整する「Shark Zen AIモード」で動作します。

- 掃除回数
- 吸引力
- モップの湿り具合
- 折り返し時の走行間隔

また、以下のような項目を調整することも可能です。

- 広範囲汚れの集中掃除のオン/オフ
- モップの洗浄の頻度
- モップのスマートコントロール温水機能のオン/オフ
- 部屋の隅の掃除のオン/オフ
- カーペット掃除の優先のオン/オフ
- カーペットの徹底掃除のオン/オフ

▮掃除対象の指定

掃除を実施したい場所を「部屋単位」もしくは「範囲」で指定することが可能です。特定の部屋のみを掃除したり、部屋の中の特定の範囲を指定して掃除することができます。初期設定ではマッピング済みの全範囲を掃除します。

▮掃除の開始

アプリの掃除開始アイコンから掃除を開始できます。またアプリの掃除メニューには4種類の掃除の種類が表示されています。希望する掃除の種類を選択することで、掃除の種類を指定できるほか、掃除のオプションを変更することも可能です。

注：水拭き掃除を選んでいる場合など、ロボット掃除機を進入させたくない部屋のドアは閉めておいてください。

▮掃除の一時停止・再開

掃除中にアプリの一時停止アイコンを押すことで、掃除を一時停止することができます。もう一度押すと再開します。

▮掃除の終了

掃除が終了すると、ロボット掃除機が自動的に、自動お手入れドックに戻ります。アプリで「掃除を停止する」アイコンを2秒間長押しすることで、手動で掃除を終了することもできます。掃除の終了後は、本製品が自動的に自動お手入れを開始します。(P.23)

注：アプリから開始した操作を、ロボット掃除機や自動お手入れドックのボタンで一時停止・再開・終了したり、ロボット掃除機や自動お手入れドックのボタンから開始した操作をアプリから一時停止・再開・終了することもできます。

注：アプリは予告なく変更されることがあります。また、説明に使用しているアプリのアイコンや画面などは、アプリの更新により変わることがあります。

自動お手入れ

掃除が終了すると、本製品が自動的に自動お手入れを開始します。自動お手入れ機能には以下の4つの機能があります。

▮自動ゴミ収集（集塵）

ロボット掃除機のダストボックス内のゴミが、自動お手入れドック内の使い捨てダストバッグに自動的に排出されます。アプリから、集塵タイミングと集塵モードを変更できます。

集塵タイミング

・自動ゴミ収集しない
・スマート実行（初期設定）…本製品が自動的に最適な集塵タイミングを判断して実行します。
・毎回自動ゴミ収集する

集塵モード

・静音モード（初期設定）… 吸引力を抑えて吸引します。
・強力モード … 強力に吸引しますが、音も大きくなります。

アプリから手動で集塵を行うこともできます。手動での集塵は、アプリ内のドックのアイコンを押すと表示されるメニューから実行してください。

▮自動ダストボックス乾燥

掃除の後にロボット掃除機のダストボックスに自動的に温風を送り、乾燥させます。湿り気の残りや嫌な臭いの発生を抑制します。アプリを使って、自動ダストボックス乾燥のオン/オフを切り替えることができます。

▮自動モップ洗浄

水拭き掃除を実行した後には、ロボット掃除機が自動お手入れドックに戻り、モップを洗浄します。
モップ洗浄には最高80℃の温水を使用します。モップの汚れ度合いに応じて洗浄水温を最適に制御する「スマートコントロール温水機能」のオン/オフを設定できます。(初期設定: オン)

手動でのモップ洗浄は、アプリ内の自動お手入れドックのアイコンを押すと表示されるメニューから実行してください。

注：掃除が完了していなくても、モップが汚れた場合に、ロボット掃除機が自動お手入れドックに戻りモップを洗浄する場合があります。
注：モップの洗浄頻度の変更や、スマートコントロール温水機能のオン/オフは、アプリからのみ行うことができます。
注：モップの洗浄中にロボット掃除機を自動お手入れドックから取り出さないでください。
注：モップの洗浄時には、給水用タンクの水から電解水が生成されます。この時、自動お手入れドックの「電解水生成ユニット」の色が変化することがありますが、異常ではありません。生成された電解水はモップ洗浄に使用され、モップパッドや本製品を清潔な状態に保ちます。

▮自動モップ乾燥

自動モップ洗浄が完了すると、自動モップ乾燥を実行します。自動お手入れドック内でモップに最高45℃の温風を当て、モップを乾燥させます。アプリから、モップの乾燥モードを選択できます。

モップの乾燥モード

・静音乾燥（初期設定） … 風量を抑えた静かな乾燥。目安時間：5時間
・強力乾燥 … 風量の強い乾燥。目安時間：3.5時間
・スマート乾燥 … 通常は強力乾燥で動作し、おやすみモード(P.24)で設定した時間内は静音乾燥で動作します。

手動でのモップの乾燥は、アプリ内の自動お手入れドックのアイコンを押すと表示されるメニューから実行してください。

その他の機能

アプリを使用することで、以下のような様々な機能を使用したり、状態を確認することができます。

操作

・スケジュール実行 … 日時を指定して掃除を予約したり、所定の曜日や間隔で繰り返し掃除をさせることができます。

・ロボット掃除機を探す … ロボット掃除機が音を鳴らします。

・自動お手入れドックの排水 … 自動お手入れドックの洗浄ベースにモップ洗浄の水が残っている場合に、手動で排水できます。

・ロボット掃除機の排水 … ロボット掃除機の内部に汚水が残っている場合に、手動で排水できます。

設定

・おやすみモード … おやすみ時間帯を設定することで、その時間帯はロボット掃除機の音声の一部をミュート状態(音が出ない状態)にし、自動お手入れドックのドックインジケーターを消灯します。(初期設定:オフ)

・チャイルドロック … ロボット掃除機と自動お手入れドックのボタン操作を無効にします。
※チャイルドロックのオン/オフは、ロボット掃除機からも操作することができます。(P.14)

状態確認

・掃除レポート … これまでの掃除の所要時間・掃除面積・発見した障害物や発生した異常などを確認できます。

・部品の確認 … 部品のお手入れまでの目安時間や、消耗品の交換までの残り時間を確認できます。

・バッテリー残量

お手入れ

本製品にはお手入れが必要な部品や定期的な交換が必要な消耗品があります。記載している交換頻度は目安であり、アプリに表示される運転時間に基づいた残り時間や、部品の状態を確認しながら交換時期を判断してください。交換部品の一覧については「交換部品とアクセサリー」(P.33)を参照してください。

ロボット掃除機のお手入れと部品の交換

ロボット掃除機のお手入れを開始する前に、ロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を2秒間長押しして電源を切ってください。

対象部品	お手入れ頻度	交換頻度	ページ
ダストボックス	1週間に1回	必要に応じて	P.26
ダストボックスフィルター	2週間に1回	3か月に1回	P.26
絡まないメインブラシ	2週間に1回	6か月に1回	P.26
メインブラシカバー	必要に応じて	摩耗状態に応じて	P.26
絡まないサイドブラシ	2週間に1回	3か月に1回	P.27
センサー	2週間に1回	交換不可	P.27
充電端子	2週間に1回	交換不可	P.27
モップパッド	必要に応じて	6か月に1回	P.28
モップ洗浄ブレード	2~4週間に1回	必要に応じて	P.29
キャスター	1か月に1回	必要に応じて	P.29

自動お手入れドックのお手入れと部品の交換

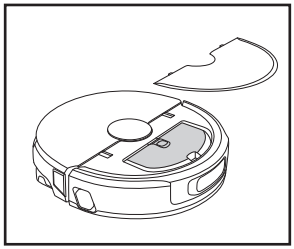
自動お手入れドックのお手入れを開始する前に、全ての動作を終了させて、自動お手入れドックの電源プラグをコンセントから抜いてください。

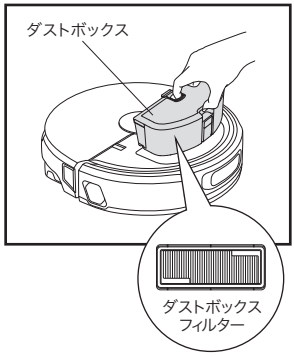
対象部品	お手入れ頻度	交換頻度	ページ
使い捨てダストバッグ	なし	3か月に1回	P.30
クリーニングフィルター	必要に応じて	6か月に1回	P.31
給水用タンク	1か月に1回	必要に応じて	P.32
給水用タンクスポンジフィルター	半年に1回	必要に応じて	P.32
廃水用タンク	1か月に1回	必要に応じて	P.32

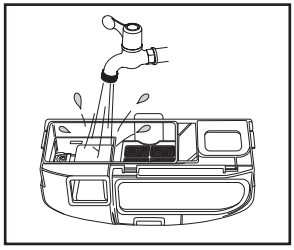
お手入れ

ダストボックスとダストボックスフィルターのお手入れ

1. ロボット掃除機の天面カバーを開きます。
2. 紫色のつまみをしっかり引きながら、ダストボックスを引き出します。
3. ダストボックスフィルターを指で持ち上げて取り外します。
4. ダストボックスフィルターを交換する場合は、新品のダストボックスフィルターを用意して手順7に進んでください。
5. ゴミ箱の上でダストボックスフィルターを軽くたたいてゴミを落とします。
   ※ダストボックスフィルターは水洗いできません。
6. ダストボックスはきれいな水ですすぎ、完全に乾くまで自然乾燥させます。
7. ダストボックスにダストボックスフィルターを取り付けたら、ロボット掃除機にカチッと音がするまで下に押し込んで取り付けてください。



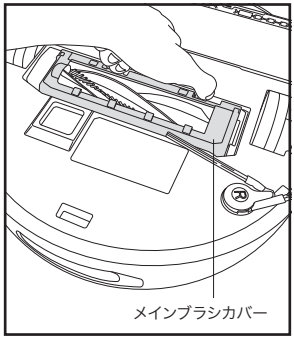


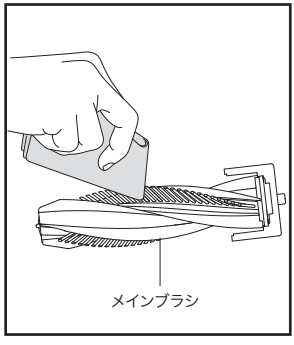


注：ダストボックスのお手入れには洗剤を使用しないでください。

絡まないメインブラシ（メインブラシ）とメインブラシカバーのお手入れ

1. ロボット掃除機の裏面にある、メインブラシカバーの紫色のつまみをしっかり引きながら、メインブラシカバーを取り外します。
2. メインブラシを持ち上げて取り出します。この時、メインブラシの片側が固定されているため、固定されていない側を持ち上げると、スムーズに取り出せます。メインブラシやメインブラシカバーを交換する場合は、新品を用意し、手順4に進んでください。
3. メインブラシのゴム部分とブラシ部分にこびりついたゴミなどを、やわらかい布やウェットティッシュで拭き取ります。





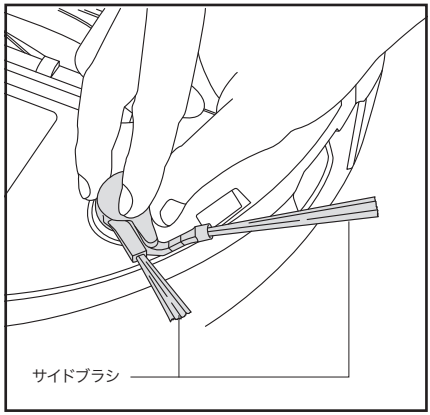
4. メインブラシを取り付けます。取り付ける際は、メインブラシ端部の2つの矢印が表に見えている状態で、メインブラシの回転軸をロボット掃除機の軸穴に合わせて、メインブラシを差し込みます。
5. メインブラシカバーを、カチッと音がするまで下に押し込み取り付けてください。

お手入れ

絡まないサイドブラシ（サイドブラシ）のお手入れ

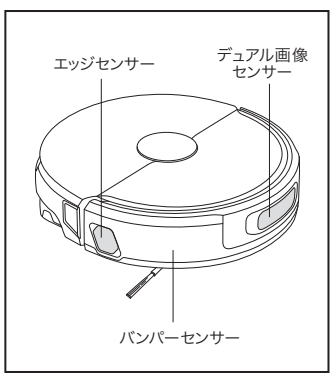
1. サイドブラシとその周辺にこびり付いたゴミを取り除きます。
2. 乾いた布でサイドブラシを拭きます。

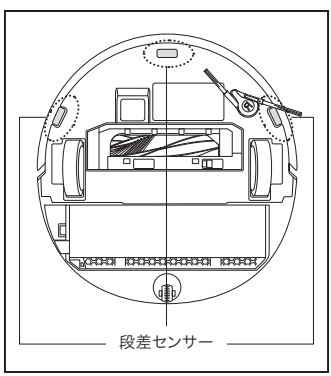
   サイドブラシを交換する場合は、新品のサイドブラシを用意して以下の手順で取り付けてください。
3. マイナスドライバーなどの薄くて平らな工具を用いて、サイドブラシを慎重に浮かせて取り外します。
4. 新しいサイドブラシを溝に合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。取り付け後、サイドブラシが浮いていないことを確認してください。

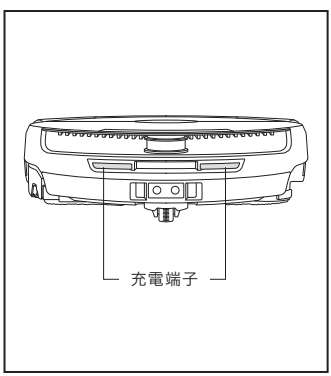




センサーと充電端子のお手入れ





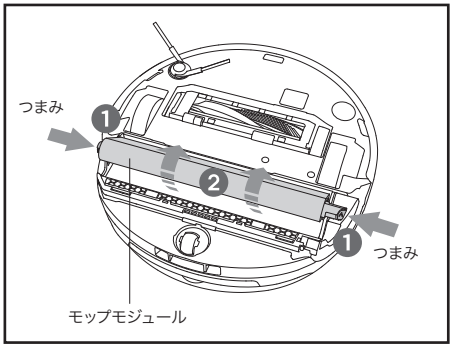


ロボット掃除機には6か所のセンサーと2か所の充電端子があります。やわらかい布でやさしく拭いてください。

モップモジュールの付け外しとモップパッドのお手入れ

モップモジュールの取り外し

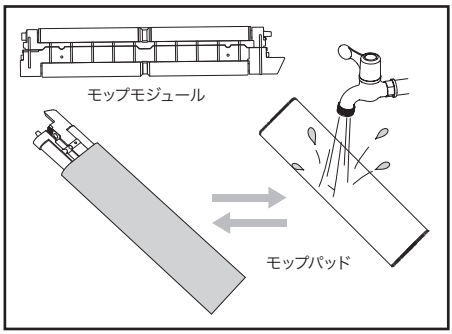
1. ロボット掃除機の裏面にあるモップモジュールの両端にある紫色のつまみを両側から押しながら、モップモジュールを引き起こします。
2. モップモジュールをロボット掃除機から取り外します。図の左斜め上方向へ引き抜くと、モップモジュールの回転軸を外しやすくなります。



モップパッドのお手入れと交換

1. 引き抜いたモップモジュールから、モップパッドをスライドさせて取り外します。

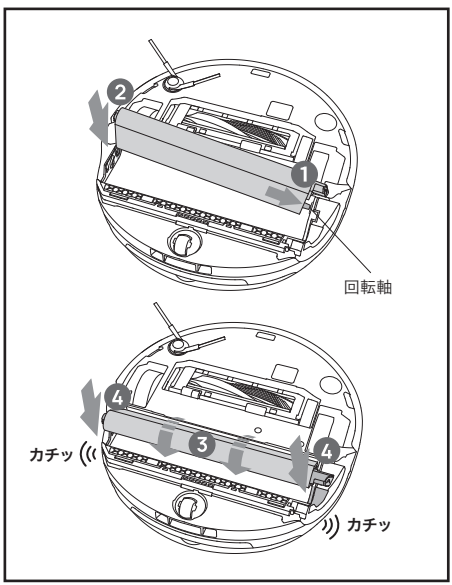
   新品のモップパッドに交換する場合は、手順4に進んでください。
2. モップパッドは水のみを使用して手洗いし、よくすすぎます。
3. モップパッドは、取り付ける前に完全に乾くまで自然乾燥させます。
4. モップパッドをスライドさせてモップモジュールに取り付けます。



モップモジュールの取り付け

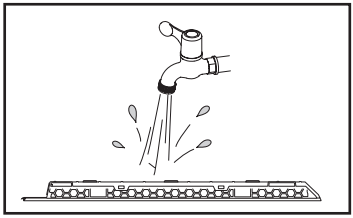
1. モップモジュールにモップパッドを取り付け、回転軸をロボット掃除機の軸穴に合わせて差し込みます。回転軸は四角い形状のため、角度を合わせないと差し込めないので注意してください。
2. 反対側の溝にモップモジュールの突起を差し込みます。
3. 回転軸を中心にモップモジュールを倒します。
4. 「カチッ」と音がするまで下方向に押し込みます。

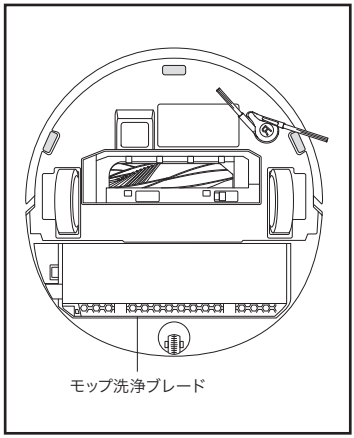
   注：モップモジュールは洗えません。



モップ洗浄ブレードのお手入れ

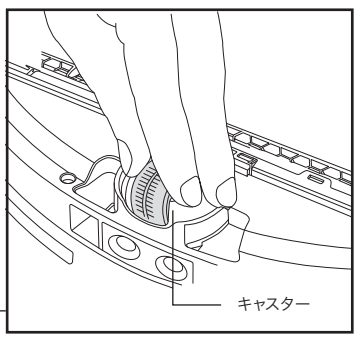
1. モップモジュールの取り外し(P.28)を行った状態で、モップ洗浄ブレードを指でスライドさせて取り外します。
2. モップ洗浄ブレードをきれいな水で洗い、水気をよく拭き取ります。
3. モップ洗浄ブレードをスライドさせて戻し、モップモジュールの取り付け(P.28)を行ってください。

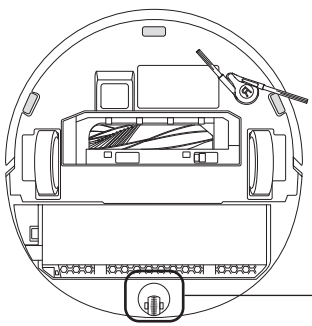


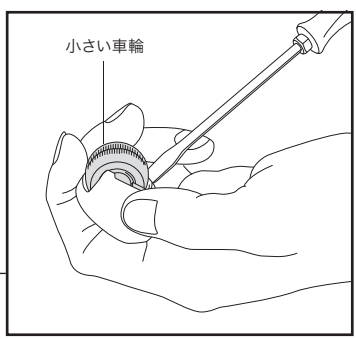


キャスターのお手入れ

1. キャスターをつまんで上に引き上げ、キャスターを取り外します。
2. マイナスドライバーなどの薄くて平らな工具を用いて、キャスター内部にある小さい車輪を持ち上げて取り外します。
3. 小さい車輪とその周辺にこびりついたゴミを取り除きます。
4. 小さい車輪のみをきれいな水で洗い、水気をよく拭き取ります。
5. 小さい車輪をキャスターに取り付けます。
6. キャスターをロボット掃除機に取り付けます。キャスターを、カチッと音がするまで下方向に押し下げます。



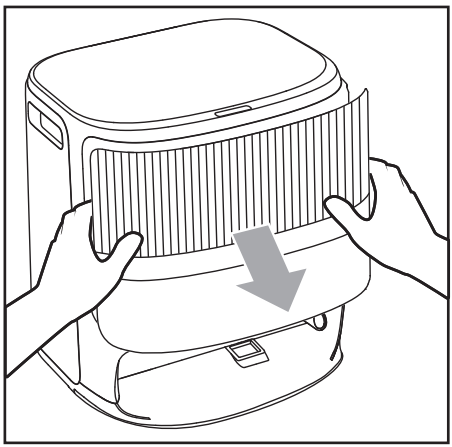


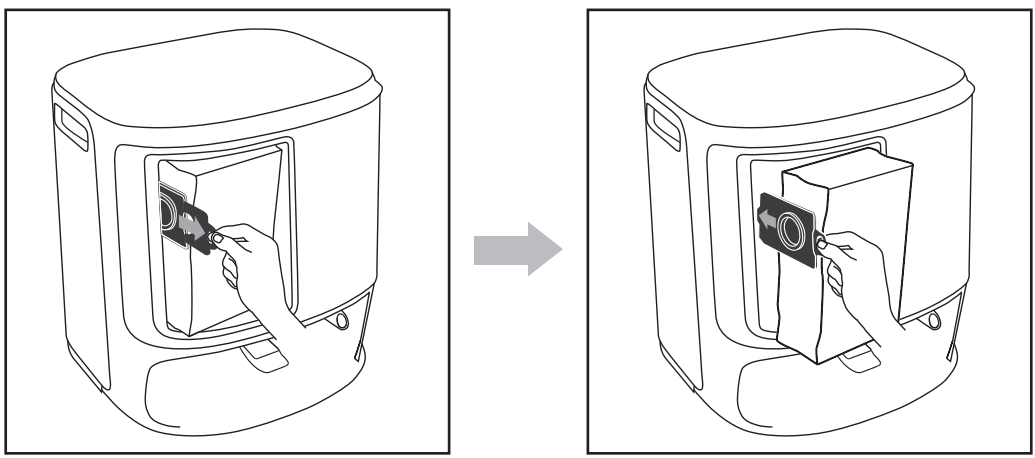


お手入れ

使い捨てダストバッグの取り付けと交換

1. 自動お手入れドックの前面カバーを外します。
2. 紫色のリングを手前に引いて使用済の使い捨てダストバッグを取り外し、廃棄します。
3. 新しい使い捨てダストバッグを隙間に差し込み、紫色のリングを持って、奥まで差し込みます。
4. 自動お手入れドックの前面カバーを取り付けます。

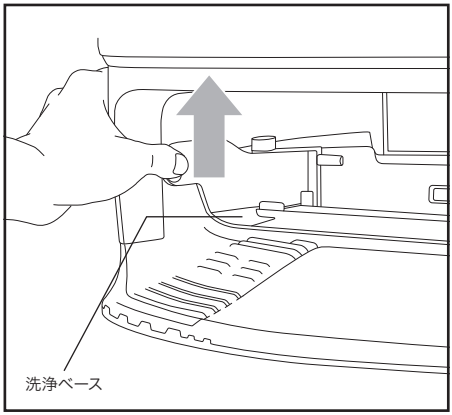


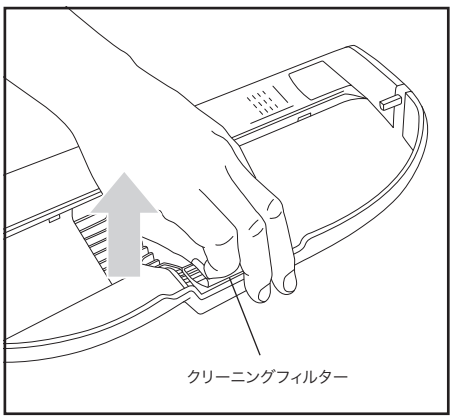


洗浄ベースとクリーニングフィルターのお手入れと交換

1. 自動お手入れドックからロボット掃除機を取り出します。
2. 自動お手入れドックの洗浄ベースを斜め上に持ち上げて取り外します。
3. 洗浄ベースの中央にあるクリーニングフィルターを取り外します。持ち手から引き上げると取り外せます。

   クリーニングフィルターを交換する場合は、新品のクリーニングフィルターを用意して手順5に進んでください。
4. 洗浄ベースが汚れている場合、洗浄ベースをきれいな水ですすぎ、水気をよく拭き取ります。
5. 新しいクリーニングフィルターを、カチッと音がするまで下に押し付けて取り付けます。
6. 洗浄ベースを自動お手入れドックに戻します。
7. ロボット掃除機を自動お手入れドックに戻します。

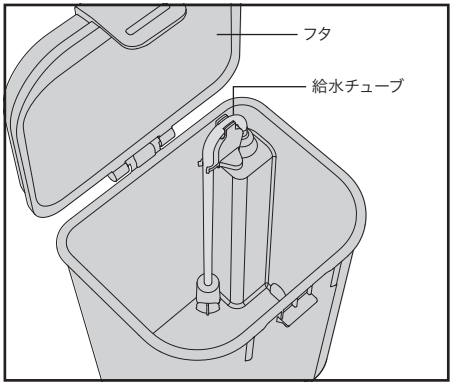


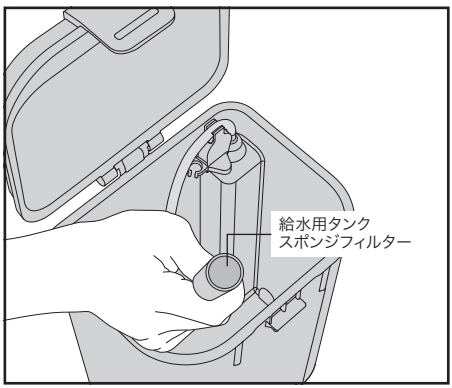


お手入れ

給水用タンクと給水用タンクスポンジフィルターのお手入れ

1. 自動お手入れドックの天面カバーを開けて、紫色の給水用タンクを取り出します。
2. 給水用タンクのフタを開け、きれいな水で十分にすすぎます。
3. 給水チューブを、固定しているクリップから慎重に外して持ち上げます。
4. 給水チューブの先端にあるスポンジフィルターを取り外してきれいな水で洗います。
5. スポンジフィルターを給水チューブの先端に差し込んで取り付けます。
6. 給水チューブを給水用タンク内のクリップに挟み込んで固定します。
7. 給水用タンクのフタを閉じます。
8. 給水用タンクを自動お手入れドックに取り付けて、天面カバーを閉じます。





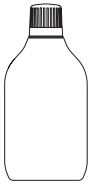
廃水用タンクのお手入れ

1. 自動お手入れドックの天面カバーを開けて、白色の廃水用タンクを取り出します。
2. 廃水用タンクのフタを開け、中身を空にしてから、きれいな水で十分にすすぎます。
3. 廃水用タンクを自動お手入れドックに取り付けて、天面カバーを閉じます。

注：タンクをすすぐ時に、水の勢いを強くしすぎないでください。内部の部品が破損するおそれがあります。

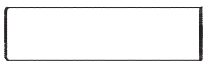
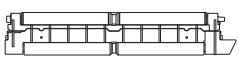
交換部品とアクセサリー

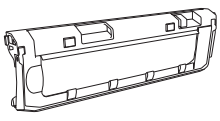
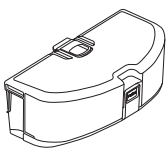
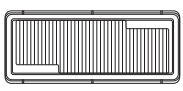
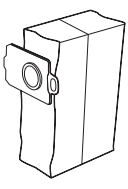
Shark純正専用洗剤

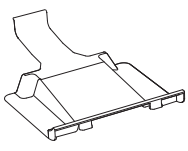
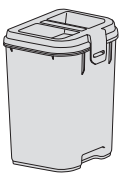
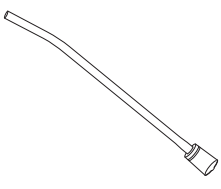


- 皮脂汚れなどの日常的な汚れの掃除をサポートします。
- 用途：家庭用の床材全般(フローリング、大理石、タイルなど)
- 使えないもの：家具・建具には使用しないでください。水拭きできない床には使用しないでください。
- 液性：中性
- 念のため目立たない床でロボット掃除機を稼働させて、床に傷や変色がないことを確認してから使用してください。
- 洗剤のラベルに記載した使用量の目安を守って使用してください。洗剤が多すぎると、ロボット掃除機が滑って、掃除効果が損なわれるおそれがあります。

正味量：930ml　※製品同梱の専用洗剤（200ml）よりも大容量です。

絡まないメインブラシ（メインブラシ）	絡まないサイドブラシ（サイドブラシ）	モップパッド	モップモジュール
			

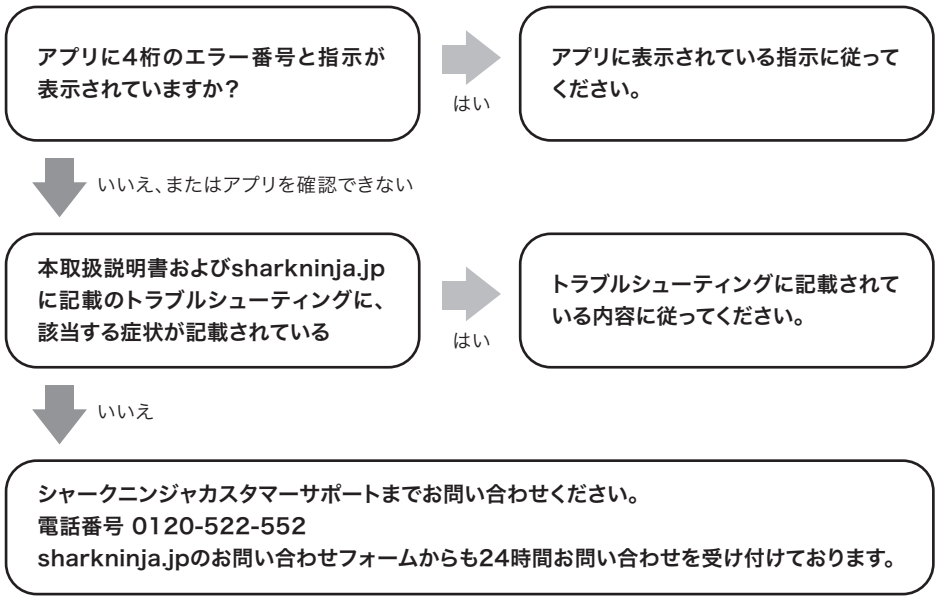
メインブラシカバー	ダストボックス	ダストボックスフィルター	使い捨てダストバッグ
			

クリーニングフィルター	廃水用タンク（白色）	給水用タンク（紫色）	給水チューブ（給水用タンクスポンジフィルター付き）
			

交換部品やアクセサリーの購入については、sharkninja.jpをご覧ください。

トラブルシューティングとよくある質問

故障かな?と思った際や、本製品が思ったように動作しない場合は、下記の手順に従ってトラブルシューティングを実施してください。



4桁のエラー番号と指示が表示されている場合

エラー番号	状態と対処方法
1017	ロボット掃除機が床から離れています。ロボット掃除機を床に置いてから、ロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を押すか、アプリからタスクを再開してください。
2003	ロボット掃除機から自動お手入れドックに排水できませんでした。 ・自動お手入れドックの廃水用タンクが、フタが完全に閉まった状態で、正しい位置に取り付けられているか確認してください。 ・自動お手入れドックの洗浄ベースが詰まったり汚れていないか確認してください。 ・ロボット掃除機が自動お手入れドックの正しい位置におさまっているか確認してください。 自動お手入れドック内部に水が溢れている場合、上記確認の上で、アプリの「ドックから排水」メニューから排水してください。
2017	自動お手入れドックからロボット掃除機に給水できませんでした。給水用タンクに水が入っているか、ロボット掃除機が自動お手入れドックの正しい位置におさまっているか、確認してください。

その他の番号が表示されている場合、アプリの指示およびsharkninja.jpに記載のトラブルシューティングに従ってください。解決しない場合はシャークニンジャカスタマーサポートまでお問い合わせください。

その他の場合

状態	対処方法
ロボット掃除機の電源が入らない	ロボット掃除機の電源ボタン(⏻)を2秒間長押ししてください。電源が入らない場合、ロボット掃除機を自動お手入れドックに戻し、30分間充電してから再度試してください。その際に自動お手入れドックの電源コードが正しく接続されていることを確認してください。
ネットワークに接続できない	P.2に記載の接続仕様を満たしたルーターが近くにある状態で、ロボット掃除機の電源を入れ直してください。選択しているSSIDと入力したパスワードが、使用しているルーターのものと一致しているか確認してください。
マッピングができない、または不正確	ロボット掃除機のセンサーが汚れていないか、デュアル画像センサーに出荷時に貼り付けられている保護シールが剥がされているか、確認してください。汚れや保護シールを取り除いた上で、再度マッピングを実行してください。マッピング中にドアを閉めていた部屋を追加したい場合や、人や障害物がありマップを作れなかった範囲がある場合も、再度マッピングを実行してください。 作成したマップ上の部屋の分割が適切でない場合は、アプリからマップを編集し、部屋を分割・統合してください。
ロボット掃除機がゴミを吸い込まない。吸引力が弱い	ロボット掃除機のセンサーが汚れていないか、出荷時にデュアル画像センサーに貼り付けられている保護シールが剥がされているかを確認してください。ロボット掃除機のメインブラシに汚れが付着していないか確認してください。アプリを使用している場合、吸引力の設定が弱くなっていないか確認してください。
自動お手入れドックがゴミを収集しない	初期設定では自動ゴミ収集(集塵)のタイミングは「スマート実行」となっており、本製品が自動的に最適な集塵タイミングを判断して実行するため、毎回実行されません。アプリから毎回自動ゴミ収集するよう設定を変更するか、アプリから手動で集塵を行ってください。 手動で実行しても集塵されない場合は、自動お手入れドックのダストバッグが正しく取り付けられているか、満杯でないか確認し、満杯の場合は新品に交換した上で正しく取り付け直してください。ロボット掃除機のダストボックスが正しく取り付けられているか確認してください。
自動お手入れドックがモップを洗浄しない	自動お手入れドックの給水用タンクに水が入っているか、廃水用タンクが満水でないか確認してください。自動お手入れドックの電源コードが正しく接続されていて、ロボット掃除機が自動お手入れドックに正しく配置されていることを確認してください。また ロボット掃除機や自動お手入れドックの充電端子が汚れていると、モップ洗浄が途中で停止することがあります。その場合は充電端子を拭いてから、ロボット掃除機を自動お手入れドックに戻してください。
自動お手入れドックのモップ乾燥が終わらない	モップの乾燥には静音乾燥(初期設定)で約5時間、強力乾燥で約3.5時間かかります。乾燥が終わるまでしばらくお待ちください。

その他の場合

状態	対処方法
ロボット掃除機が掃除を開始せずに動き回っている、または自動お手入れドックに戻らずに動き続けている	ロボット掃除機を停止させて自動お手入れドックに戻してから、もう一度掃除タスクを実行してください。アプリを使用している場合、選択されているマップが実際の間取りと一致しているか確認してください。自動お手入れドックの周辺に障害物がないか、左右と前方に十分な空間が確保されているか確認してください。
ロボット掃除機が勝手に動き出す	アプリのスケジュール実行が設定されていないか確認してください。複数人でロボット掃除機を共有している場合、全員のアプリを確認してください。 ロボット掃除機や自動お手入れドックのボタンの周囲に物が乗っていたり、ペットなどが誤ってボタンを押していないか確認してください。
ロボット掃除機を初期化したい（工場出荷時の設定に戻したい）	ロボット掃除機のホームボタン（⌂）を15秒間長押しすることで初期化されます。初期化すると掃除やスケジュール実行などの設定やマップが削除されます。
パスワードを忘れた	アプリのログイン画面にあるパスワードを忘れた場合のリンクから、登録したメールアドレス宛にログインコードを送信して、パスワードを再設定できます。パスワードを設定せずにログアウトした場合も、同様の手順でパスワードを設定できます。

Shark®

保証書（2年間保証）

2年間保証は、シャークニンジャ合同会社(以下「当社」)の正規販売店からご購入いただいた製品に適用されます。保証の適用対象は、ご購入いただいた原所有者及び本製品のみであり、他に譲渡することはできません。また、リチウムイオンバッテリーは保証の対象外となります。

当社はお客様が購入された上記製品（以下「本製品」）について通常の家庭での使用条件の下で使用され、取扱説明書に記載された条件に従いお手入れが行われていることを前提としてご購入日から2年間、材質上または製造上の不具合に対する保証を提供します。ただし、下記の条件及び例外に従うものとします。

本保証書は、保証期間中本保証書に記載の条件に従って無償で修理または交換が行われることをお約束するものです。そのため、この保証は保証者（本保証書を発行した者）及びその他の関係事業者に対する、お客様の消費者としての法律上の権利に影響を及ぼすものではありません。

保証登録

この保証を受けるためにはご購入日から30日以内にお客様のご連絡先及び本製品のシリアル番号をご登録いただく必要があります。
また、当社によるサービスの提供が迅速かつ効率的に行えるよう、お客様の領収書、購入日の記録及び納品書を安全な場所に保管してください。

登録方法

本取扱説明書末尾に記載のQRコードをスマートフォンなどで読み取り、製品の型式を選択して入力フォームに従って登録をお願いします。
ご登録いただいた連絡先の変更が必要となった場合には、シャークニンジャカスタマーサポート（以下「カスタマーサポート」）までご連絡ください。
（電話番号：0120-522-552 ）

保証が適用される場合

1. 当社の判断により不具合があると認めた本製品または非消耗品について、最初のご購入日から2年間修理または交換を行います。
2. 万が一、本製品が交換となった場合、この保証は、交換品の受領日から6か月後か元の保証期間の満了日のうちいずれか遅い方の日に終了します。当社は本製品が交換となる場合には本製品と同額か同額以上の他の製品との交換を行う権利を有します。
3. 修理または交換のために不具合のある本製品、または部品を当社にお送りいただく際の送料と、当社からお客様に製品または部品を返送する際の送料は、当社が負担します。

保証適用外となる場合

2年間保証の期間内であっても以下の場合の修理または交換は有償です。また、リチウムイオンバッテリーはこの保証の対象外です。

1. 本製品の正常な機能を維持するために日常的なお手入れ、または交換を必要とする消耗品が通常の使用に伴って損耗または摩耗したことにより修理または交換が必要となった場合
2. 本製品またはその部品が改造された、または商業的に利用された場合
3. 本製品の誤使用、乱用若しくは不注意な取扱い、または運搬中の不適切な取扱いにより本製品に不具合または損傷が生じた場合
4. 本製品の配送に起因して本製品に不具合若しくは損傷が生じた場合、または本製品若しくはその部品に対する修理、サービス若しくは改造（当社が承認した業者による場合を除きます）に起因して本製品に不具合若しくは損傷が生じた場合
5. 本製品が日本国外で購入され、使用され、または稼働された場合
6. 火災、洪水、地震、落雷、暴風、ガス事故、異常電圧、停電その他の不可抗力により本製品に不具合または損傷が生じた場合
7. 当社の求めにもかかわらず、本保証書をご提示いただけない場合
8. 本保証書に従って保証登録が行われていない場合
9. お客様の製品のシリアル番号と本保証書に基づいてご登録いただいたシリアル番号が同一であることが確認できない場合
10. お客様の保証の請求が本保証書及びカスタマーサポートからのご案内に従って行われていない場合

保証請求の方法

保証の請求を行うには、下記のカスタマーサポートまでお電話にてご連絡ください。カスタマーサポートの専門スタッフが対応いたします。
またその際、製品等の返送及び梱包の方法についてもご案内いたします。

カスタマーサポートの情報　電話番号：0120-522-552
カスタマーサポートの営業時間についてはsharkninja.jp/support/ をご覧ください。
カスタマーサポートでは、交換部品のご購入及び消耗品と非消耗品の分類に関する情報もご確認いただけます。
また、ご自身での製品のお手入れ・メンテナンスに関する情報については、sharkninja.jp をご覧ください。

お客様のプライバシーについて

当社は、この保証に関して提供されたお客様の情報を、以下の目的にのみ使用いたします。
・購入商品に関連するアフターサービスの提供。
・お客様のお問い合わせまたはご要望への回答などのカスタマーサポートの提供。
・ダイレクトメール、電話、電子メールによる新製品、イベント及びサービスに関する情報の提供。
・製品の品質及びサービスの向上のためのアンケート及びモニタリングなどの調査の実施。
・ウェブサイトへのアクセス、操作性等のウェブサイトの改善。　・個人が特定されない統計データの作成、開示及び公表。
お客様のプライバシーの保護については、当社のプライバシーポリシーsharkninja.jp/privacy/もご参照ください。

シャークニンジャ合同会社

〒150-6222　東京都渋谷区桜丘町1-1　渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー 22階
電話番号：0120-522-552（カスタマーサポート）
受付時間：9：00～17：30（年末年始、その他大型連休等除く）

購入証明書／保証書貼付用　レシートなどの保管にお使いください

メモ

製品登録

右のQRコードを読み取り、製品登録してください。
保証やお問い合わせの際に便利です。

製品情報を以下にご記入ください(お客様控え)　※モデル番号とシリアル番号は、ロボット掃除機の裏面にあるラベルで確認できます。

型式／モデル番号：**Shark 自動お手入れドック付きロボット掃除機　RVD120X1JP** □□

シリアル番号：S/N: □□□□□□□□□□□□

購入日：西暦 □□□□ 年 □□ 月 □□日

購入店舗：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（レシートは保管しておいてください）

取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
本取扱説明書は、お客様の自動お手入れドック付きロボット掃除機が十分に性能を発揮し、末永くお使いいただけるようにするためのものです。

ご不明な点がございましたら、シャークニンジャカスタマーサポートまでお問い合わせください。

シャークニンジャ合同会社
シャークニンジャカスタマーサポート　**0120-522-552**
受付時間 9：00～17：30（年末年始、その他大型連休等除く）
sharkninja.jp

（製造工程管理用）

Shark®

SharkはSharkNinja Operating LLCの登録商標です。
画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。
当社では常に製品の改良に努めているため、本書に記載される仕様は予告なしに変更されることがあります。
SharkNinja米国特許情報については、www.sharkninja.com/patents/ をご覧ください。

RVD120X1JPWH_IB_MP_Mv4_260729